

会長あいさつ

小田急多摩線延伸促進協議会
会長 成川 猛



小田急多摩線延伸促進協議会の会長を務めております、成川猛（なりかわたけし）でございます。小田急多摩線延伸ニュース第2号を発行するにあたり、ごあいさつ申し上げます。

みなさま、小田急多摩線の延伸事業についてはご存じでしょうか。

この計画は、現在、唐木田駅が終点となっている小田急多摩線（新百合ヶ丘駅～唐木田駅）をJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、さらには田名方面まで延伸させようとするもので、この計画が実現されますと、相模原市内中央部から東京都心部まで直接行くことができ、都心までの移動時間が大幅に短縮されるばかりでなく、横浜線の混雑緩和や相模線の利便性の向上にも大いに役立つこととなります。

私ども小田急多摩線延伸促進協議会（地元9自治会連合会・8商店会）では、この早期実現を目指して、様々な活動を展開しております。今後につきましても、この延伸事業が一日でも早く実現されるよう活発に活動してまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小田急多摩線延伸促進協議会活動報告

<平成16年度活動>

相模原市に対する要望活動実施

昨年12月13日に、相模原市長を訪問し、延伸の早期実現に関する要望書を手渡すとともに、意見交換を行いました。

（市長コメント）

小田急多摩線の延伸については、具体的な検討が必要であり、実現に向けた取り組みを進めていきたい。



小田急電鉄(株)に対する要望活動実施

2月17日に、小田急電鉄(株)本社を訪問し、延伸の早期実現に関する要望書を手渡すとともに、意見交換を行いました。

（小田急電鉄(株)コメント）

米軍相模総合補給廠の返還や需要が期待できることなどが必要である。



市民桜まつりにおいてパネル展・ビデオ上映等実施

4月2日・3日に実施される市民桜まつりにおいて、市民会館前にテントブースを設置して、小田急多摩線延伸に関するパネル展示・ビデオ上映等を行いますので、みなさまご来場ください。

活動経過	平成14年度・・・小田急多摩線延伸促進協議会設立、小田急電鉄(株)に対する要望活動実施、東京海洋大学教授を招いて研修会実施 平成15年度・・・相模原市・小田急電鉄(株)に対する要望活動実施、小田急多摩線延伸ニュース創刊、市民桜まつりにおいてパネル展・ビデオ上映等実施
------	--

構成団体	小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘・大沢・田名・上溝地区自治会連合会、相模原中央商店街協同組合、相模原西商店街協同組合、相模原東商店街協同組合、さがみ夢大通り商店会、西門商店街協同組合、みなはし商栄会協同組合、矢部商工みどり会、上溝商店街振興組合
------	---

小田急多摩線トピック



Q. 複々線化工事をして
いると聞いているけど、どの
くらい進んでいますか？



A. 現在、東北沢駅～向ヶ丘遊園駅間で複々線化事業を進めておりますが、昨年11月に世田谷代田駅～喜多見駅間が完成したことにより、全体の3/4が完成しました。残る東北沢駅～世田谷代田駅間、和泉多摩川駅～向ヶ丘遊園駅間につきましても工事を急いでおり、平成25年度には全体が完成する予定です。(登戸駅～向ヶ丘遊園駅間は、上り2線、下り1線の3線)



Q. 小田急多摩線内に、
新しい駅ができたと言いた
けど、どんな駅ですか？



A. 昨年の12月のダイヤ改正に併せ、黒川駅～小田急永山駅間に小田急電鉄(株)として70番目となる「はるひ野駅」が開業しました。この駅は、大規模住宅開発により誕生した駅で、駅名は住民から選ばれたものです。また、駅舎上部に風力太陽光発電システムを導入するなど地球環境にやさしい駅となっています。



小田急多摩線延伸想定ルート

延伸想定ルート

(唐木田駅から相模原駅まで約5 km)

